

第 1 1 回偏微分方程式論 札幌シンポジウム

下記の要領でシンポジウムを行ないますので、ご案内申し上げます。

代表者 上 見 練太郎

記

日 時 1986年8月19日(火) ~ 8月22日(金)

場 所 北海道大学理学部数学教室 4-508室

講 演

8月19日(火)

9:30 ~ 10:30 神 部 勉(東大理)

渦運動における音波の発生

11:00 ~ 12:00 儀 我 美 一(北大理)

渦と粘性

13:30 ~ 14:45 *

15:00 ~ 16:00 松 村 昭 孝(京大工)

一次元粘性流体の漸近挙動について

8月20日(水)

9:30 ~ 10:30 谷 内 俊 弥(名大理)

Ideal MHD

11:00 ~ 12:00 岩 崎 敷 久(京大数理研)

Effectively hyperbolic equations の応用について

13:30 ~ 14:45 *

15:00 ~ 15:30 柳 沢 卓(北大理)

未 定

15:45 ~ 16:15 横 谷 昌 之(都立大理)

Yang-Mills gradient flows について

月 21 日 (木)

9 : 30 ~ 10 : 30 堤 啓志雄 (広島大総科)

Scattering problem for the nonlinear

Schrodinger equations

11 : 00 ~ 12 : 00 桜井 力 (埼玉大理)

Schrodinger 方程式の grazing ray について

13 : 30 ~ 14 : 45 *

15 : 00 ~ 15 : 30 坂口 茂 (都立大理)

ある準線型楕円型デリクレ問題の解の凸性について

15 : 45 ~ 16 : 15 内藤 久 寛 (名大理)

調和写像と Eells - Sampson の放物型方程式の

大域解の存在について

月 22 日 (金)

9 : 30 ~ 10 : 30 井川 満 (阪大理)

波動方程式に対するいくつかの凸な物体の

外部問題について

11 : 00 ~ 12 : 00 森本 芳 則 (名大工)

Criteria for hypoellipticity

この時間は講演者を囲んでの自由な質問の時間とする予定です。

連絡先 北海道大学理学部数学教室

TEL 011-716-2111

内線 2679 (河合)